





## ごあいさつ

平素より格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちの会社は、ハーベスト株式会社がこれまで培ってきた公立学校や幼稚園、保育園における受託給食の調理配食業務のノウハウと実績を承継し、学校給食に特化した給食事業会社として、新たに誕生しました。

私たちは、なにより子供たちの豊かな心と健やかな体の育成に必要な力を育む給食をつくっているという強い使命感と、社会的責務の大きさを自覚し、委託先様の様々なニーズに対して最適な給食サービスを提案してまいります。

とりわけ、給食センターでは建築設計段階からHACCP概念に基づく施設、設備の導入をはかるとともに、自社による給食センターの建設、整備、運営を行い、調理から配送、配膳にいたるトータルな民設民営方式の学校給食サービスをご提案し、実績を重ねております。大幅なコストダウンと費用の平準化、受注からセンターの稼働まで1年半という立上げ期間の短さも大きな特徴です。

学校給食に求められるレベルは年々高くなっています。衛生管理の徹底や食物アレルギー対応、食育の充実、食材のこだわり、食品の製造・加工・流通における安全性確保など、様々なニーズに応えなければ安定的に安全・安心な給食を提供することはできません。私たちは皆様に感動して頂けるサービスを目指し、全社一丸となって取り組んでまいります。

なにとぞ皆様の暖かいご支援とご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

ハーベストネクスト株式会社 代表取締役社長

脇本実



rest

## [経営理念]

CORPORATE CONCEPT

お客様と全従業員の物心両面の幸福を追求すると共に、地域社会に貢献する。

## [行動指針]

THE POLICY OF ACTION

### 1. ハーベストは、いつも人と快適さの接点にいます。

サービス事業で最も大切なことは、提供するサービスの内容がお客様に快適な気分や満足を味わっていただけることでもあります。「接点」とは共有点であり、点が集まって線となり、さらに面となるなど点は無限に広がる可能性をもっています。ハーベストは、その道のプロとしてお客様に快適さを味わっていただく生活文化の場にいつも存在しています。これがホスピタリティサービスであり、ハーベストの社会的使命でもあります。

### 2. ハーベストは、サービス事業のフロンティアをめざします。

ハーベストはフードサービスを基盤として食のトータルサービス企業をめざします。目標はこの分野で確固たる地位を築き、ハーベストの名声を高めることです。そのために現状を肯定することなく、つねに開拓者精神で仕事を改革し、積極果敢な経営をめざします。

### 3. 独創の生きるところが私たちの活躍ステージです。

ハーベストが業界の革命児になるためには価値ある独創的なアイデアが経営にいろいろなかたちで生かされる必要があります。その独創を生かすのはまさに私たちハーベストのメンバー自身です。人のまねでなく、自由でのびのびとした自分独自の新しい考えで明日への飛躍をめざし、力を結集してがんばります。私たちの活躍の場、生きがいもここにあると考えています。

## [心をこめて Smile&Speedy]

CORPORATE SLOGAN

ハーベストは、もともとフードサービス企業として発足しました。私たちは現在も将来も、これを基盤として成長発展しつづけるトータルサービスビジネスを事業領域と考えています。

食(フード)はいまや遊びや楽しみの一部であり、生活文化に大きな地位を占めるようになりました。人はおいしさと、心地よい雰囲気と、暖かい心のこもったサービスを受けてはじめて満足します。くらしの豊さと多様化への欲求が一層高まるなかで、人と快適さの接点となってその務めを果たすのは、私たちの大きな喜びと誇りです。

私たちは日常、Q(おいしさ)S(サービス)C(清潔さ)を高める努力をはらっています。

このなかで、いま一番もとめられているのがサービスの質の向上です。

心のこもった気配りは、自然な笑顔となって表れるのです。

また、いくら心をつくしても対応がおそくはお客様の真の満足を得ることはできません。このホスピタリティサービスが形となって表出したものが「Smile&Speedy」なのです。

さらに私たちは、それぞれの事業分野において独創性を生かし、あたらしいサービス領域新規事業へ挑戦し、進出しなければなりません。

そのためには、全社員の和と、的確な判断力、迅速な行動力が求められます。

ここでも、「Smile&Speedy」がキーワードとなります。

いま、私たちの企業スローガンは「心をこめて Smile&Speedy」



商号 **ハーベストネクスト株式会社**  
(HARVEST NEXT CO., LTD.)

本社所在地 神奈川県横浜市保土ヶ谷区岩間町二丁目120番地

役員 代表取締役社長 脇本 実  
常務取締役 脇本 大士  
取締役 箱崎 康則  
監査役 清水 義博

設立 平成28年10月3日 (出資比率ハーベスト株:100%)

資本金 2,000万円

事業内容 (1) 公立小中学校給食調理業務のフードサービス  
(2) 民設民営給食センターの企画・整備・運営  
(3) 病院、有料老人ホーム及び社会福祉施設への給食提供

加盟団体 公益社団法人日本給食サービス協会会員  
公益社団法人集団給食協会会員  
一般社団法人関東学校給食サービス協会会員

商号 **ハーベスト株式会社**  
(HARVEST CO., LTD.)

本社所在地 神奈川県横浜市保土ヶ谷区岩間町二丁目120番地

設立 昭和35年10月29日

資本金 2億1,000万円

事業内容 (1) 官公庁、オフィス、工場、銀行、学校、ゴルフ場等でのフードサービス  
(2) 病院、有料老人ホーム及び社会福祉施設でのフードサービス  
(3) レストラン及びファーストフード事業  
(4) 総菜(夕食材料) 宅配事業  
(5) 給食弁当デリバリー事業  
(6) 官公庁、オフィス、工場、学校等での商品販売  
(7) ビルメンテナンス、特定人材派遣事業

加盟団体 公益社団法人日本給食サービス協会会員  
公益社団法人日本メディカル給食協会会員  
公益社団法人集団給食協会会員  
協同組合東京給食カミサリー会員  
横浜商工会議所会員

商号 **株式会社国際フードサービス**

所在地 愛知県名古屋市中区新栄二丁目19番6号 グランスクエア新栄4階

設立 昭和36年11月18日 (出資比率ハーベスト株:100%)

事業内容 官公庁、オフィス、社会福祉施設、レジャー施設等でのフードサービス

沿革

昭和35年10月 横浜市港南区に「三栄株式会社」を設立  
昭和38年3月 現在の主たる業務であるフードサービス事業に進出  
昭和39年6月 ビルメンテナンス事業に進出  
昭和53年7月 夕食材料宅配事業に進出  
昭和60年2月 病院給食事業に進出  
5月 本社事務所を事業の拡大により横浜市西区に移転  
昭和62年10月 CIを導入、社名を現社名の「ハーベスト株式会社」に改める  
平成5年10月 本社を横浜市保土ヶ谷区に移転  
平成6年10月 医療関連サービスマーク(財団法人医療関連サービス振興会)認定  
平成9年4月 大阪支店を開設(現 関西支店)  
11月 社会福祉施設給食事業に進出  
平成12年4月 学校給食事業に進出  
11月 湘南工場を藤沢市菖蒲沢から綾瀬市吉岡東に移転(HACCP対応工場)  
平成13年6月 多摩工場を東村山市秋津町に開設  
平成14年3月 ヨシケイ事業本部湘南営業所を藤沢市湘南台から藤沢市葛原に移転  
平成17年3月 多摩工場においてISO9001取得  
5月 多摩第2工場を東村山市秋津町に開設  
平成20年3月 本社を横浜市保土ヶ谷区岩間町二丁目120番地に新築し移転  
平成21年9月 仙台支店を開設(現 東北支店)  
平成22年2月 名古屋支店を開設(現 中部支店)  
2月 株式会社国際フードサービスがハーベストグループに加入  
3月 武蔵村山給食センターを武蔵村山伊奈平に開設  
平成23年2月 福岡支店を開設(現 九州支店)  
3月 武蔵村山給食センターにおいてISO22000取得  
平成24年6月 広島支店を開設(現 中四国支店)  
平成27年3月 多摩工場においてISO22000取得  
8月 DBO方式による白石市給食センターを宮城県白石市にて運営開始  
平成28年10月 ハーベスト株式会社が新設分割により学校給食事業を「ハーベストネクスト株式会社」として設立  
平成29年3月 白石市給食センターにおいてISO22000取得  
8月 DBO方式による厚沢部町総合給食センターを北海道檜山郡厚沢部町にて運営開始  
11月 鎌倉工場を神奈川県鎌倉市にて運営開始(HACCP対応工場)  
12月 PFI(BTO方式)による周南市立(仮称)西部地区学校給食センター整備運営事業を受託  
平成30年8月 DBO方式による大野学校給食センターを広島県廿日市市にて運営開始  
宮津工場を京都府宮津市にて運営開始(西日本エリア初の民設民営方式による工場)  
10月 金沢支店を開設(現 北陸支店)  
令和2年4月 新南陽学校給食センターを山口県周南市にて運営開始  
秋田支店を開設  
5月 北海道支店を開設

表彰、感謝状等

受賞日	表彰等の名称	受賞理由
平成元年10月13日	東京都知事賞	経営する施設が食品衛生上優秀
平成4年10月15日	東京都知事賞	経営する施設が食品衛生上優秀
平成6年10月14日	東京都知事賞	経営する施設が食品衛生上優秀
平成6年11月18日	農林水産省食品流通局長の感謝状	給食産業の育成に努め、その発展に寄与
平成7年1月18日	農林水産省食品流通局長賞	給食を通じたゆとりと豊かさの創造に努め豊かな国民生活の形成に寄与 (給食サービス事業者部門)
平成8年3月15日	農林水産省食品流通局長賞	ニュー・フードサービス推進事業で 外食産業の一層の発展と豊かな食生活の形成に寄与(地域社会貢献部門)
平成10年10月23日	厚生大臣賞	営業施設に食品衛生上改善向上の努力が払われ他の模範となる
平成11年11月24日	農林水産大臣賞	食材・調理加工技術の開発に尽力し 外食産業の振興発展に寄与
平成22年3月29日	農林水産大臣賞	食品リサイクルなど環境対策に積極的に 取り組み外食産業の発展と豊かな食生活の形成に寄与
平成24年9月11日	障害者雇用優良事業所等表彰 (独法)高齢障害・求職者雇用支援機構理事長努力賞	障害者雇用に積極的かつ継続的に 取り組み、雇用の拡大に寄与
平成26年8月29日	日本病院会会長賞	日本メディカル給食協会主催の治療 食コンテストにて受賞
平成26年11月11日	農林水産大臣の感謝状	給食産業の育成に努め、その発展に寄与
平成27年9月8日	障害者雇用優良事業所等全国表彰 (独法)高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長賞	障害者雇用に積極的かつ継続的に 取り組み、雇用の拡大に寄与
平成30年9月4日	日本病院調理師協会会長賞	日本メディカル給食協会主催の治療 食コンテストにて受賞

グループ全体：

従業員数 6,595名 (令和2年7月末現在)

主要取引銀行 (株)三菱UFJ銀行 (株)横浜銀行 (株)みずほ銀行 (株)りそな銀行

(株)日本政策金融公庫 (株)商工組合中央金庫 農林中央金庫

三菱UFJ信託銀行(株)



